

暮らしやすい地域づくりのための地域福祉アンケート

～御協力をお願い～

案

「いこいな」
© シンエイ/西東京市

市民の皆様におかれましては、日ごろから市政に対し、御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

西東京市では、社会福祉協議会・事業者・関係機関・市民等が協力し合って「暮らしやすい地域づくり」を一層進めるため、令和5年度に「第5期地域福祉計画」を策定いたします。

この計画に皆様の意見を反映するため、18歳以上の方のうち2,500人を無作為に選ばせていただいたところ、あなたにアンケートをお願いすることになりました。

「地域福祉」を進めるためには、市民同士で支え合うことが大切です。

例えば、地域の活動に参加したり、誰かが困っているときに声をかけたりすることも、支え合いのひとつです。

誰もが自分らしい暮らしを送れる地域になっていくために、市民、地域で活動している団体、商店、学校、企業など、地域の皆様が協力し合い、地域を盛り上げていくことが、これからますます重要になります。



このアンケートは無記名です。回答は統計的に処理いたしますので、個人が特定されることはありません。また、回答を調査目的以外に使用することはありません。

お忙しいところ大変恐縮ですが、調査の趣旨を御理解いただき、御協力くださいますようお願い申し上げます。

令和4年●月 西東京市長 池澤 隆史

皆様の回答は、みんなで協力して進める、誰もが暮らしやすい地域づくりに役立てます。

～記入についてのお願い～

【回答期限】 令和4年●月●日(●)

【回答方法】 《調査票の郵送》または《インターネット》

(※どちらかの方法で御回答ください)

【回答時間】 30分程度(目安)

《調査票の郵送》による回答方法
<p>①封筒の宛名の御本人がお答えください。 なお、御本人が回答することが難しい場合、御本人の意見を聞いて、御家族や代理の人が記入しても差し支えありません。</p> <p>②回答は、当てはまる番号を○で囲んでください。「その他」を選択する場合は番号を○で囲み、()に具体的な内容を記入してください。</p> <p>③質問によっては、回答数や回答者が限られる場合があります。</p> <p>④回答終了後、同封の返信用封筒に入れて封緘し、回答期限までにポストへ投函してください。</p>

《インターネット》による回答方法
<p>①QRコードもしくはURLから、専用ウェブサイトアクセスしてください。</p> <p>【URL】 *****</p> <p>【QRコード】</p> <div data-bbox="686 1220 1177 1534" style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center; width: fit-content; margin: 10px auto;"><p>※内容決定後に挿入</p></div> <p>②調査票と同じ質問が画面に表示されます。</p> <p>③途中保存はできませんので、お時間に余裕のあるときに回答してください。</p>

【調査に係るお問い合わせ先】

西東京市健康福祉部地域共生課地域共生係(田無第二庁舎1階)

電話 042-420-2807(直通)、042-464-1311(代表)内線12311

F A X 042-420-2896

E-Mail fukushisougou@city.nishitokyo.lg.jp

1 あなた(御本人)のことについて

問1 性別を教えてください。(1つに○) ★1…★印はH29設問(全編。印は確定稿で削除)

1 男性	2 女性	3 回答しない
------	------	---------

問2 年齢を教えてください。(1つに○) (令和4年●月1日現在)★2

1 18～29歳	4 50～59歳	7 75～79歳
2 30～39歳	5 60～69歳	8 80歳以上
3 40～49歳	6 70～74歳	

問3 同居している方を教えてください。(いくつでも○)★3 #…#印は新規か大幅変更(全編。印は確定稿で削除)

1 ひとり暮らし(同居はいない)	6 孫
2 配偶者(パートナー含む)	7 その他の親族・家族
3 御自身の子ども	8 その他()
4 御自身の親	
5 配偶者の親	

問4 市内での居住年数(市外への転居期間を除く通算年数)を教えてください。(1つに○)★4

1 2年以内	3 6～10年	5 21～30年
2 3～5年	4 11～20年	6 31年以上

問5 現在、お住まいの地区を教えてください。(1つに○)★5

1 田無町	6 北原町	11 東伏見	16 泉町	21 北町
2 南町	7 向台町	12 保谷町	17 住吉町	22 下保谷
3 西原町	8 芝久保町	13 富士町	18 ひばりが丘	
4 緑町	9 新町	14 中町	19 ひばりが丘北	
5 谷戸町	10 柳沢	15 東町	20 栄町	

問6 現在の住居形態を教えてください。(1つに○)★6

1 持ち家(一戸建て)	5 公営住宅(市営・都営住宅等)
2 持ち家(集合住宅)	6 寮・社宅・公務員住宅等
3 民間賃貸(一戸建て)	7 その他
4 民間賃貸(集合住宅)	

問7 現在の職業を教えてください。(1つに○)★7#

- | | |
|---------------------------------|-------|
| 1 正規の社員・職員・役員 | 5 学生 |
| 2 非正規の社員・職員(嘱託・パート・アルバイト・契約・派遣) | 6 無職 |
| 3 自由業・自営業(家業手伝いを含む) | 7 その他 |
| 4 専業主婦・主夫 | |

問8 今のところ、これからも西東京市に住み続けたいと思っていますか。(1つに○)★8

- | | | |
|-------------|-------------|---------|
| 1 住み続けたい | 3 できれば転居したい | 5 分からない |
| 2 当分は住み続けたい | 4 転居したい | |

2 近所付き合いや地域の暮らしについて

問9 ふだん、近所の方と、どの程度のお付き合いをしていますか。(主なもの1つに○)★9

- | |
|---------------------------|
| 1 ほとんど顔も知らない |
| 2 顔は知っているが、声をかけたことがない |
| 3 顔を合わせれば、挨拶をする |
| 4 2~3日留守にするときは、声をかける |
| 5 常備品が切れたときに、貸し借りをすることがある |
| 6 家族ぐるみで親交を持ち、ときどき家を行き来する |
| 7 その他() |

問10 あなたは、地域での人との付き合いや関わりが必要だと考えますか。(1つに○)★10

- | | |
|--------------|---------------|
| 1 必要だと思う | 3 ほとんど必要ないと思う |
| 2 まあまあ必要だと思う | 4 必要でない |



「3または4」の方は問11へ

付問 《問10で「1または2」とお答えの方におたずねします》

どのようなときに、地域との関わりの必要性を感じますか。(3つまで○)★10+

- | |
|---|
| 1 近所の人に気軽に相談したいと思ったとき |
| 2 高齢者の孤独死や虐待、火災からの逃げ遅れなどを聞いたとき |
| 3 子どもの虐待やいじめ、誘拐などを聞いたとき |
| 4 言葉や文化の違いで、地域に溶け込めない外国籍の人を見かけたとき |
| 5 災害が発生したニュースや災害時に地域の人々が助け合うニュースを聞いたとき |
| 6 近所で不審者や犯罪の被害を聞いたとき |
| 7 近所に手助けが必要な人を見かけたとき |
| 8 防犯活動やふれあいのまちづくり住民懇談会など、地域ぐるみで取り組んでいる活動があることを聞いたとき |
| 9 地域の行事に参加したとき |
| 10 その他() |

問11 近所に、次のような見守り等支援が必要な人や、気に掛かる人(何らかの課題を抱えている人)や世帯はありますか。(いくつでも○)★11 #

- 1 高齢者のみの世帯
- 2 寝たきりと思われる人
- 3 認知症と思われる人
- 4 病气療養中と思われる人
- 5 閉じこもりやひきこもりと思われる人(*1)
- 6 生活に困窮していると思われる人
- 7 大量のごみが自宅や周辺に放置されている世帯(ごみ屋敷)
- 8 高齢者のみで構成され、主に世帯員同士が介護している世帯(老老介護)
- 9 近隣や地域と関わりを持たない人や世帯
- 10 高齢の親が同居する中高年の子どもの生活を支え、経済的に困窮している世帯(8050問題)
- 11 子育てと親の介護をひとりで同時に抱えている世帯(ダブルケア)
- 12 子どもが家族の介護などによって、自分の時間を持ってない世帯(ヤングケアラー*2)
- 13 家族の間で虐待が疑われる世帯(虐待)
- 14 その他、複数の困り事や深刻な課題を抱えていると思われる世帯
- 15 いない
- 16 分からない

*1 ひきこもりとは、様々な要因により、社会的参加(就学・就労・家庭外の交遊など)を避け、原則として6か月以上にわたって概ね家庭にとどまり続けている状態。(出典:令和3年8月東京都ひきこもりに係る支援協議会「ひきこもりに係る支援の充実に向けて」提言)

*2 ヤングケアラーとは、本来、大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを子どもが日常的に行っていることにより、子ども自身がやりたいことをできないなど、子ども自身の権利が守られていないと思われる子どものこと。(出典:令和元年度 子ども・子育て支援推進調査研究事業「ヤングケアラーへの早期対応に関する研究報告書」)

問12 お住いの地域で課題に感じることは何ですか。(いくつでも○)★12評価指標(選択肢5~7)

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1 挨拶をしない人が多い | 8 緊急時にどうしたらよいか分からない |
| 2 近所との交流が少ない | 9 治安が悪くなっている |
| 3 世代間の交流が少ない | 10 地域から孤立している人がいる |
| 4 地域の活動が活発でない | 11 サービスに結びついていない人がいる |
| 5 地域の中で気軽に集まれる場が少ない | 12 その他() |
| 6 移動手段が整っていない | 13 特にない |
| 7 買い物へ行くのに不便を感じている | |

問13 日常生活で困ったときに、手助けを頼める人がいますか。(1つに○)★13

- | | |
|----------------|----------------------|
| 1 手助けを頼める人がいる | 3 困っていることはあるが、手助けは不要 |
| 2 手助けを頼みたいがいない | 4 特に困っていることはない |

問14 もし、あなたが高齢・障害や病気、事故などで日常生活が不自由になったとき、地域の人たちに手伝ってほしいことはありますか。(3つまで○)★14

- | | |
|----------------|---------------------------|
| 1 趣味などの話し相手 | 10 食事の支度や片付け |
| 2 安否確認の見守り、声かけ | 11 掃除・洗濯 |
| 3 ごみ出し | 12 家具類や生活機器などの簡単な取付、修繕、交換 |
| 4 ペットの世話 | 13 急病時の対応 |
| 5 庭の手入れ | 14 災害時の手助け |
| 6 ちょっとした買い物 | 15 子育てや介護など悩み事の相談 |
| 7 短時間の子どもの預かり | 16 地域の情報提供 |
| 8 通院・外出などの手伝い | 17 その他() |
| 9 お弁当の配食 | 18 特にない |

問15 地域の高齢者や障害者、子育て家庭などが安心して暮らすために、あなた自身にできることはありますか。(3つまで○)★15

- | | |
|----------------|---------------------------|
| 1 趣味などの話し相手 | 10 食事の支度や片付け |
| 2 安否確認の見守り、声かけ | 11 掃除・洗濯 |
| 3 ごみ出し | 12 家具類や生活機器などの簡単な取付、修繕、交換 |
| 4 ペットの世話 | 13 急病時の対応 |
| 5 庭の手入れ | 14 災害時の手助け |
| 6 ちょっとした買い物 | 15 子育てや介護など悩み事の相談 |
| 7 短時間の子どもの預かり | 16 地域の情報提供 |
| 8 通院・外出などの手伝い | 17 その他() |
| 9 お弁当の配食 | 18 特にない |

問16 新型コロナウイルス感染症の流行により、あなたの暮らしにどのような影響がありましたか(影響があった時期は問いません)。(それぞれ1つに○) #

	増えた	変化なし	減った	事柄が該当しない 分からない
回答例	①	2	3	4
ア 勉強や学習など、スキルアップに充てる時間	1	2	3	4
イ 人と電話で話す頻度	1	2	3	4
ウ 人とLINE やチャットで話す頻度	1	2	3	4
エ 興味や関心のあることに充てる時間	1	2	3	4

問17 新型コロナウイルス感染症の流行が原因で、特に困った事がありましたか(影響があった時期は問いません)。(いくつでも○) #

1 収入が減り、生活に困った 2 看病・介護・介助・育児などのサービスを利用する出費が増え、生活に困った 3 外出や運動する機会が減り、健康を害した 4 友人・知人と接する機会が減り、関係が悪化した 5 地域での活動やつながりが減り、孤独や孤立感を感じた 6 その他() 7 特に困った事はなかった
--

3 地域での活動について

問18 現在、自治(町)会に加入していますか。(1つに○)★16

1 加入している	2 加入していない
----------	-----------

「1」の方は問 19 へ

付問 《問18で「2」とお答えの方におたずねします》

加入していない主な理由は何ですか。(1つに○)★16+

1 自治(町)会がない	6 人付き合いがわずらわしい
2 自治(町)会があるのかどうか知らない	7 自治(町)会は不要である
3 加入の必要性を感じない	8 加入に誘われない
4 会費を払いたくない	9 その他()
5 暇がない	10 特に理由はない

問19 近年は、様々な主体による地域活動・ボランティア活動が行われています。あなたが参加しやすい活動はどのような活動ですか。(いくつでも○) #

1 地縁を基盤とする活動(自治会・地区協議会・老人クラブ・マンション管理組合など)
2 特定分野の法人を基盤とする活動(NPO 法人・社会福祉法人など)
3 同じ趣味・志向を持つ人達の活動(趣味の同好会・教室・子育てサークルなど)
4 学校などを基盤にする活動(保護者会・PTA・おやじの会など)
5 その他()
6 分からない、関心がない

問20 地域活動・ボランティア活動に参加しようとする際、どういう点を重視しますか。(いくつでも○)

#

1 気軽にできること(単発、時間が短いなど)	7 自分の将来に役立つこと
2 長く続けられること	8 自分の技能・経験をいかせること
3 誰にでもできること	9 人の役に立つこと
4 体を動かせること	10 より良い社会につながる事
5 多くの人と関わること	11 その他()
6 新しい経験や学びを得ること	12 分からない、関心がない

問21 地域活動・ボランティア活動で、どのような条件があると参加しやすいですか。(いくつでも○)
#

1 子どもの世話や介護を代わってもらう	7 参加することでメリットがある(報酬など)
2 活動や団体に係る情報を紹介してくれる	8 活動資金の補助や援助がある
3 友人・知人と一緒に参加できる	9 その他()
4 時間や期間にあまりしぼられない	10 分からない
5 身近なところに活動できる場がある	11 条件によらず、参加したくない
6 世話人やリーダーがいる	

問22 地域活動・ボランティア活動の情報をどのような方法で探しますか。(いくつでも○)#

1 市や社会福祉協議会の広報・ホームページ	6 活動団体や大会・イベントのホームページ
2 図書館・公民館などにあるポスター・チラシ	7 SNS(*)
3 学校や職場にあるポスター・チラシ	8 友人・知人に聞く
4 駅やお店にあるポスター・チラシ	9 その他()
5 ボランティアなどの募集情報サイト	10 分からない、関心がない

*SNS (ソーシャル・ネットワーキング・サービス)は、登録された利用者同士が交流できるインターネットサイトサービス(Twitter、LINE、Facebook、Instagram など)。

問23 今後、福祉に係るボランティア活動に参加したいとお考えですか。(1つに○)★19評価指標(選択肢1～2)

1 積極的に参加したい	3 あまり参加したくない
2 できるだけ参加したい	4 参加したくない

問24 あなたの防災に対する日ごろからの取組や、災害などの緊急時の対応について教えてください。(それぞれ1つに○)★20評価指標(ア)

	はい	いいえ	分からない
回答例	①	2	3
ア 日ごろから地域の防災訓練に参加していますか。	1	2	3
イ 地域の防災市民組織(自治(町)会などを母体に、地域の住民が防災活動をする組織)に入っていますか。	1	2	3
ウ 災害などの緊急時に、避難所への誘導などの手助けが必要ですか。	1	2	3
エ 災害などの緊急時に、高齢者世帯や障害のある人などの要援護者の避難等の手助けができますか。	1	2	3

4 福祉について

問25 福祉に係る用語や市の事業等(以下の表)について知っていますか。(それぞれ1つに○)★21

	名前も内容も知っている	名前を知っており、 内容も少しは知っている	名前は知っているが、 内容は知らない	名前も内容も知らない
回答例	①	2	3	4
ア 成年後見制度	1	2	3	4
イ 生活困窮者自立支援制度	1	2	3	4
ウ 地域包括支援センター	1	2	3	4
エ 西東京市社会福祉協議会	1	2	3	4
オ 民生委員・児童委員	1	2	3	4
カ ほっとするまちネットワークシステム (通称、ほっとネット)	1	2	3	4
キ ふれあいのまちづくり住民懇談会	1	2	3	4
ク ささえあいネットワーク	1	2	3	4
ケ 社会を明るくする運動	1	2	3	4
コ 再犯防止啓発月間	1	2	3	4
サ 地域協力ネットワーク	1	2	3	4

問26 市や関係機関が実施している事業(以下の表)について知っていますか。(それぞれ1つに○)★
22

	知っており、 関わったことがある	知っているが、 関わったことはない	知らなかった
回答例	①	2	3
ア ほっとネット推進員	1	2	3
イ ささえあい訪問協力員	1	2	3
ウ 地域福祉コーディネーター	1	2	3
エ 生活支援コーディネーター	1	2	3
オ 生活サポート相談窓口	1	2	3
カ 地域包括支援センター	1	2	3
キ 基幹相談支援センター	1	2	3
ク 子育て世代包括支援センター	1	2	3
ケ 地域子育て支援推進員	1	2	3

問27 ふだん、福祉に係る情報をどのように得ていますか。(いくつでも○)★23

1 市の広報紙	10 インターネット
2 市のホームページ	11 SNS
3 市や保健医療福祉機関などの窓口	12 家族・親戚
4 市の掲示物	13 友人・知人
5 市が行う出前講座	14 その他()
6 民生委員・児童委員	15 情報は入手していない
7 社会福祉協議会	
8 自治(町)会の回覧板などのお知らせ	
9 新聞・テレビ・ラジオ	

問28 インターネットを使う情報端末、アプリ、サービスについて、①使用状況、②今後の使用意向を教えてください(①、②それぞれ1つに○) #

	①使用状況		②今後の使用意向	
	使っている	使っていない	使いたい	使わない
回答例	①	2	①	2
ア スマートフォン	1	2	1	2
イ タブレット	1	2	1	2
ウ パソコン	1	2	1	2
エ SNS (Twitter、LINE、Facebook、Instagram など)	1	2	1	2
オ オンライン上の双方向コミュニケーションツール (Zoom、Google Meet ほか)	1	2	1	2

問29 これから、市や社会福祉協議会の講座・イベントがオンラインで開催(インターネットを介して参加する方法)される場合、参加しやすくなりますか。(1つに○) #

1 参加しやすくなる	2 変わらない	3 参加しづらくなる
------------	---------	------------

問30 現在、あなた自身や御家族は、どこに相談すればいいか分からない困り事を抱えていますか。(1つに○) #

1 ある	2 ない
------	------



「2」の方は問 31 へ

付問 《問30で「1」とお答えの方におたずねします》

差し支えなければ、お困りの内容をお聞かせください。(いくつでも○) #

1 自分・配偶者の健康・病気	6 住まい
2 自分・配偶者の学業・仕事	7 お金(財産管理・相続含む)
3 親・兄弟姉妹・子ども・孫の健康・病気・介護	8 その他
4 親・兄弟姉妹・子ども・孫の学業・仕事	()
5 人間関係、人との付き合い方	

問31 地域で暮らす中で困ったときは、誰(機関)に相談したいですか。(いくつでも○)★24

1 家族・親戚	11 市役所
2 友人・知人	12 企業
3 近所の人	13 ふれまちサポーター
4 自治(町)会	14 ほっとネット推進員
5 民生委員・児童委員	15 地域福祉コーディネーター
6 社会福祉協議会	16 生活支援コーディネーター
7 民間団体(福祉施設等)	17 ささえあい訪問協力員
8 地域包括支援センター	18 誰もいない
9 子ども家庭支援センター	19 相談したくない
10 ボランティア団体やNPO	20 その他()

問32 あなたが、地域で暮らす中で、実際に相談したことがある窓口はどこですか。また、相談してよかったこと(解決できたこと、相談してよかった機関名・団体名など)があればお書きください。
(自由記述)★25

①実際に相談した窓口の名前 (問31を参考にお書きください)	②相談してよかったこと
-----------------------------------	-------------

問33 相談窓口について、気になることはありますか。(いくつでも○) #

1 話をきちんと聞いてもらえるか	5 人目が気になる
2 知りたいことを教えてくれるか	6 その他()
3 同じ話をいろいろな人にすることになるか	7 特にない
4 希望する日や時間に相談できるか	

問34 相談窓口をより利用しやすくする方法は何ですか。(いくつでも○) #

1 土日・祝日でも相談できる	4 その他()
2 早朝や夜間でも相談できる	5 現状でも利用しやすい
3 チャット、LINEなどで相談できる	6 分からない・考えたことがない

問35 生活支援や福祉サービスをより適切に実施するために、個人情報保護法を遵守する関係機関が御本人の承諾を得た個人情報を必要とするケースがあります。あなたは、関係機関に個人情報を提供することについてどう考えますか。(1つに○) #

- 1 適切な支援を行うためには提供もやむを得ない
- 2 支援が制限されても提供はしたくない
- 3 分からない

問36 5年前と比べて、西東京市の住みやすさはどう変化しましたか。(1つに○)★26

- 1 住みやすくなった
- 2 変わらない
- 3 住みにくくなった
- 4 5年前は他自治体に住んでいた

「1～3」の方におたずねします。その理由があれば、お書きください。(自由記述)

問37 お住まいの地域は、高齢者、障害者、子どもにとって住みやすいと思いますか。(1つに○)★2

7

- 1 住みやすい
- 2 ふつう
- 3 住みにくい



「1または2」の方は問 38 へ

付問 《問37で「3」とお答えの方におたずねします》

住みにくいと思う理由は何ですか。(○は3つまで)★27+

- 1 地域住民の理解や協力が少ない
- 2 交通機関が不便・利用しにくい
- 3 買い物などが不便
- 4 生活の悩みを相談できる窓口が少ない
- 5 日常生活を支えるサービスが少ない
- 6 利用しやすい公共施設が少ない
- 7 道路の段差が多い・歩道が整備されていない
- 8 身近に働く場所が少ない
- 9 利用しやすい医療機関が少ない
- 10 機能訓練を行うためのリハビリ施設が少ない
- 11 防犯・防災対策が十分ではない
- 12 親子で遊べる場所が少ない
- 13 その他()

問38 地域で安心して暮らすためには、生活の中で生じる困り事などを解決する取組が必要だと思いますか。(1つに○)★28

- | | |
|------------------|-------------|
| 1 必要だと思う | 3 あまり必要ではない |
| 2 どちらかといえば必要だと思う | 4 必要ではない |

5 「ほっとネット」について

問39 地域の皆様からの、生活上の困り事の相談を受け付ける窓口として、「地域福祉コーディネーター」を設置しています。今後、日常生活の中で何か困り事があったときに、相談してみたいと思いますか。(1つに○)★30

- | | |
|-----------------------|---|
| 1 相談したことがある | |
| 2 機会があれば相談してみたいと思う | |
| 3 関心はあるが、相談できるかは分からない | |
| 4 相談したいとは思わない(その理由 |) |

問40 ほっとネットの中で、地域の問題や課題を発見し、解決のために協力して下さる市民の方(ほっとネット推進員)を募集しています。今後、参加してみたいと思いますか。(1つに○)★31

- | | |
|-----------------------|---|
| 1 現在参加している | |
| 2 機会があれば参加してみたいと思う | |
| 3 関心はあるが、参加できるかは分からない | |
| 4 参加したいとは思わない(その理由 |) |

6 これからの取組について

問41 自宅以外に、ひとりで、あるいは友人・知人と過ごす機会や場所がありますか。(1つに○) #

- | | |
|------|------|
| 1 ある | 2 ない |
|------|------|

問42 自宅以外に、ひとりで、あるいは友人・知人と過ごす場合、どのような場所を望みますか。(いくつでも○) #

- | | |
|---------------|---------------|
| 1 友人・知人宅 | 7 商業施設(飲食店除く) |
| 2 文化施設(図書館など) | 8 公園・自然 |
| 3 集会施設(公民館など) | 9 SNS |
| 4 福祉施設 | 10 その他() |
| 5 運動施設 | 11 特に必要ない |
| 6 飲食店 | |

問43 安心して暮らせるまちのために、住民参加の取組として、どのような活動が重要だと思いますか。(いくつでも○)★32

- | |
|-------------------------------|
| 1 地域での声かけ、見守り活動 |
| 2 高齢者のためのサロン |
| 3 障害児・者のためのサロン |
| 4 子育てのためのサロン |
| 5 子どもたちの居場所(学習支援・子ども食堂など) |
| 6 子どもたちの福祉の心を育てる活動 |
| 7 高齢者・親・子どもなどの世代間交流 |
| 8 障害児・者やその家族と地域住民の理解を深める交流活動 |
| 9 防犯活動 |
| 10 災害時に助け合うための関係づくり |
| 11 住民が参加しやすい場所、拠点づくり |
| 12 日常のちょっとした困り事のお手伝い |
| 13 言葉や文化の違いの理解を深める交流活動 |
| 14 中学生・高校生が自ら企画した地域活動 |
| 15 自分たちの活動を、分かりやすく情報発信するための活動 |
| 16 その他() |
| 17 住民参加の活動は必要ない |

問44 問43のような住民参加の取組を進めるに当たって、何が必要だと思いますか。(いくつでも○)

★33

1 活動を支える協力者	6 活動の資金
2 リーダーの養成	7 地域の課題に対する情報提供
3 活動者・協力者間の交流・相談の場	8 活動に参加するための講座・行事の開催
4 活動する場	9 その他()
5 サービス・相談機関等に係る情報の提供	10 特になし

問45 今後、地域の中で起こる困り事や心配な事に対して、どのような方法で解決するのが良いと思いますか。(1つに○)★34

1 できるだけ地域の住民同士で協力して解決したい
2 行政や専門機関に解決してもらいたい
3 住民と行政や専門機関が協力して一緒に解決したい
4 その他()

問46 地域福祉推進のために、市が優先的に取り組むべき施策は何ですか。(3つまで○)★35

1 学校における福祉教育の充実	12 多様な課題に対応する仕組みづくり
2 身近で福祉活動を行う人材の発掘	13 福祉サービスの質の向上の確保
3 福祉活動を行う場所の発掘	14 福祉専門職等の人材の確保・育成
4 NPO等の活動支援	15 多様な福祉サービス提供事業者の育成
5 地域における連携体制づくり	16 防災対策の充実
6 出会いの場、話し合いの場づくり	17 防犯対策の充実
7 地域における支え合い活動の促進	18 人にやさしいまちづくりの推進
8 相談支援体制の充実	19 安全に移動できる手段の確保
9 分かりやすい情報の提供	20 高齢者や障害のある人の就労支援
10 サービス利用者の権利擁護の確保	21 生活困窮者への支援
11 福祉サービスに結びつける仕組みづくり	22 その他()

問47 以下のテーマについて、御意見などがございましたら、御自由にお書きください。(自由記述)

★36

(1)みんなで助け合い・支え合う地域をつくるための御意見やアイデア	
(2)地域福祉を進める取組について、御意見、御提案があれば教えてください。	
ア 相談、サービス	
イ 安全・安心	
ウ その他	

アンケートは以上です。たくさんの方の質問にお答えいただき、誠にありがとうございました。

調査結果は市ホームページで公表します（令和5年4月頃の予定）。